

国土交通省近畿地方整備局京都国道事務所では、協定を締結しているボランティア・サポート・プログラム（略称VSP）の活性化と活動を広報することを目的として「VSP通信」を発行しています。

平成28年11月27日に、「世界一安心安全・おもてなしのまち京都 市民ぐるみ推進運動」山科区推進協議会とVSPの協定を締結して、区内を通る国道1号沿い（新大石道～京都東IC付近）の歩道に、区民の方々が育てられた花を植えたプランターが約1800個設置されました。その花が冬を越したことから、平成29年5月に山科区の方々が花を植え替えられました。

国道1号沿いにはまたきれいな花々が咲き、「安心・安全なまち山科」を感じさせてくれます。京都を訪れる時には、是非山科区にも来ていただき、区民の方が植えられたきれいな花をご覧ください。

VSP団体紹介

笑顔と花いっぱいプロジェクト

「山科区を一層安心・安全なまちに」するために、山科区内の市民団体（自治連合会・PTA・学校・行政等）が集まって結成されたプロジェクトチームです。

国道1号に置かれた約1800個のプランターに咲くお花のお世話を、山科区の方々が一体となって行うことで、安心・安全なまち山科を実現させていきます。

きれいなお花
に植え替えし
てます♪



ボランティア・サポート・プログラムとは？

道路管理者（国土交通省）が、国道の清掃や美化等の維持管理をしていただける団体の活動に対して、「清掃用具の貸与」や「サインボード（団体を紹介する看板）の設置」といった支援を行う制度です。